

(別記様式)

令和8年度 京都府立向日が丘支援学校 学校経営計画 (スクールマネジメントプラン) ( **計画段階** ・ 実施段階 )

学校経営方針 (中期経営目標)	前年度の成果と課題	本年度学校経営の重点 (短期経営目標)
<p>◆教育目標「自分らしく 人とともに 今を生きる力を」の実現に向けた方策を学校経営の中で具現化・具体化し、発信する学校を目指す。</p> <p>◆全ての児童生徒が、社会の中で幸せな人生を実現する力を獲得するために、一人一人の可能性に着目し、徹底して可能性を伸ばす教育を実践する学校を目指す。</p> <p>◆地域社会と連携協働し、共生社会の形成に積極的に貢献する学校を目指す。</p>	<p>○学校経営 学校防災会議や健康安全教育部を中心に危機管理意識を高め、安心安全の具体化に努めた。制約のある状況下でも学校としての使命を果たす取組を進めることができた。教職員は人権意識や専門性の向上により一層取り組んだ。一方で、業務分担の平準化や業務削減の実効性は依然として課題である。学校運営協議会や保護者等の意見を踏まえた改善は進行中であり、指針の明確化と学校運営体制の整備が求められる。</p> <p>○教育活動 交流及び共同学習は地域との協働により自然な形で進み、インクルーシブな学びが定着してきた。授業改善では、自立活動の「流れ図」作成や授業改善シートの活用等、根拠に基づく指導が前進した。一方、学びの連続性やチームで取り組む自立活動には引き続き課題があり、「あたらしい教育課程」の実施に向けた環境整備と指導の一貫性の強化が求められる。</p>	<p>仮移転最終年度として、以下の重点項目に取り組み、令和9年度の「地域社会とともにあり、共生社会の形成に貢献する学校」像を具体化する。</p> <p>○学校経営 ①専門性・危機管理意識・人権意識・協調性・自己研鑽力を備え、子どもを愛し育てる情熱をもつ教職員の育成 (特別支援学校教職員としての資質・専門性向上) ②学校防災会議・健康安全教育部を核とした安心安全の具体化と、仮設校舎に応じた教育環境づくりの推進 (安全確保と環境面の創意工夫の深化) ③業務削減と業務の平準化を進め、教職員が互いに支え合い安心して力を発揮できる環境を整えとともに、学校教育目標に基づく教育課程の再構築 (行動指針・評価軸の明確化) を進め、持続可能な学校運営を推進する。</p> <p>○教育活動 ① 多様な児童生徒の社会参加と自分らしい社会貢献を育む授業改善・教育課程改善の推進 (根拠に基づく指導の強化と可能性を引き出す授業づくり) ② 自然な交流及び共同学習を軸としたインクルーシブな学校運営の深化 (地域・他校との協働による学びの広がり) ③ 地域関係機関との連携協働とセンター的機能の強化による共生社会形成への貢献 (巡回相談員活用、医療的ケアのある児童への支援、企業連携等の体系化) ④ 12年間を見通した進路指導とウェルビーイングを高める「あたらしい教育課程」の推進 (児童生徒・教職員の成長と豊かな学びを支える教育課程の実施)</p>

評価領域	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題
組織・運営	<p>・学校経営方針を具現化・具体化する一体感のある学校経営の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教職員の協力で作り出す仮設校舎における教育環境の充実</li> <li>・児童生徒・保護者等・地域関係者とのタイムリーな情報共有</li> <li>・学校経営方針を意識した一貫性のある各学部・各分掌のマネジメントの実施</li> <li>・令和9年度以降の本校の姿を見据えた「Go to R9」の最終具現化</li> <li>・行動指針と評価の視点をわかりやすく整理する体制づくり (Vision-Purpose-Value の整理)</li> <li>・各学部・各分掌等における業務内容の精査による総業務量の削減と平準化</li> <li>・学校予算の適切かつ計画的な執行</li> <li>・衛生委員会の機能を生かした健康で働きやすい職場環境の形成</li> </ul>		
	<p>・人が育つ研修会等の計画的推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の人権意識・規範意識向上のため、心理・行動面に迫る研修会の実施</li> <li>・学校経営の重点及び専門性向上を明確に意識した研究と研修の機能分化</li> </ul>		
	<p>・「向日が丘相談・支援センター」機能を生かした、地域のニーズに応えインクルーシブ教育の推進に寄与する特別支援教育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インクルーシブ教育の視点をもってセンター的機能を発揮する特徴ある取組の実施</li> <li>・校内巡回相談員の専門性を積極的に活用した組織的な相談支援の実施</li> <li>・保幼小中・高等学校を含む関係機関との連携・協働の強化</li> </ul>		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会と協働する学校経営の推進</li> <li>・学校運営協議会の機能を活用した学校経営の改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HP・Instagramの役割を整理し活用する学校情報の積極的発信（15回／月）</li> <li>・本校の存在意義、期待される社会的役割、育成する資質・能力等と、それらを実現するインクルーシブな学校運営等についての発信</li> <li>・学校運営協議会の機能や保護者等アンケートを活用した外部評価の実施</li> <li>・地域社会連携部の機能を活用した新たな地域連携の創造と充実</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心安全を具体化する取組の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮設校舎における安心安全を具体化する取組の推進</li> <li>・適切な感染拡大防止対策の徹底</li> <li>・R9以降の避難所運営を見据えた避難訓練（年2回以上）・緊急地震速報訓練（年9回以上）の計画的実施</li> <li>・PTAとの連携による避難訓練等の実施</li> <li>・医療的ケア担当者会の機能を活用した安全で適正なケアの実施</li> <li>・児童生徒一人一人の人権を大切にす取組の推進（いじめ対策委員会による調査・対応〔年2回〕、全校研修会の実施）</li> <li>・教具等の安全点検の組織的な実施</li> <li>・Teams を活用したヒヤリハット事象等の即時共有と教訓化</li> </ul>			
教育課程・学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会との協働を大切に「社会に開かれた教育課程」に基づく実践の積極的展開</li> <li>・児童生徒が多様で豊かな可能性を開花できる授業の展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「根拠+Creative」のある授業改善研究の実施</li> <li>・社会とのつながりを意識した授業実践の積極的展開</li> <li>・児童生徒の潜在能力を引き出し、Creativityの扉が開く特別活動「むこうがおかアカデミー」の実施と実践交流</li> <li>・担任と自立活動支援担当が継続的に連携して進める「自立活動の時間における指導」を中心とした、根拠のある自立活動の充実</li> <li>・学部間の学びの連続性と学習のまとまりを意識した教育課程の改善</li> <li>・社会に開かれた行事としての「学校祭」の企画・実施</li> <li>・インクルーシブ教育を推進する居住地校交流及び学校間交流のさらなる充実</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の自己実現につながる進路決定</li> <li>・保護者、関係機関との連携による計画的な進路指導の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の可能性を伸ばし、共生社会の担い手を育てるキャリア教育の実施</li> <li>・組織的で計画的な進路指導による高等部3年生全員の将来の自己実現につながる進路決定</li> <li>・研修会等の実施による保護者等への進路情報の提供・共有及び教職員の研鑽</li> </ul>			

学校関係者 評価委員会 による評価	
次年度に 向けた改善の 方向性	